

議会改革調査特別委員会委員長から議長へ議会基本条例(素案)を報告しました。



# しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

## 第2回定例会

一般会計補正予算案可決	.....	P 2
常任委員会審査報告	.....	P 5
市政をただす 一般質問	.....	P 7

議会基本条例(素案)まとめました	...	P11
議会基本条例素案市民説明会	.....	P13
第2回臨時会	.....	P14
わがまち探検クイズ	.....	P16

NO. 29

平成25年8月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会だより編集委員会

ホームページ：<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

E-mail：[gikai@city.shimotsuke.lg.jp](mailto:gikai@city.shimotsuke.lg.jp)

平成25年第2回

# 下野市議会定例会

6月5日～6月19日(15日間)

## 第2回定例会 会期日程

6月5日	本会議【開会】 (議案の説明)
6日	本会議 (一般質問)
7日	本会議 (一般質問)
10日	本会議 (議案の質疑、 委員会付託)
11日	総務常任委員会 (付託案件審査)
12日	経済建設常任委員会 (付託案件審査)
13日	教育福祉常任委員会 (付託案件審査)
19日	本会議【閉会】 (委員長報告、 表決)

# 一般会計補正予算案可決

妊娠前後の風しん予防接種費用の一部助成など

平成25年第2回定例会を6月5日から19日までの15日間の会期で行いました。平成25年度一般会計補正予算案(第2号)が提出され、全会一致で可決されました。

市長提案により、平成25年度補正予算案1件、条例の制定及び一部改正案3件の計4件が提出され、すべて原案のとおり可決しました。ほか、平成24年度予算に関する繰越報告4件を受けました。ほかにも、議会改革調査特別委員会から中間報告がありました。なお、一般質問では7人の議員がそれぞれ市の対応や考えを問いただしました。

### 平成25年度一般会計補正予算

補正額	補正後の予算額
△5389万8000円	210億6350万2000円

平成25年度一般会計補正予算案(第2号)が提出され、全会一致で可決されました。国の補正予算に伴い、前倒し事業として第1回(前回)定例会において平成24年度補正予算を計上した事業費分の減額と、緊急性を要する事業などが予算措置されました。

減額分については、農業基盤整備促進事業(かんがい排水施設整備・農業用排水施設改修)、市道大規模修繕事業(市道1-7号線・1-10号線舗装修繕)、下古山地内公園整備事業(広場・健康遊具・駐車場整備)などで、いずれも平成24年度において補正予算措置されました。

他に、妊娠サポート事業(妊娠前後の風しんウイルス感染予防策として、希望者への先天性風しん症候群予防接種費用の一部を助成)、水田農業振興対策事業(認定農業者への農機具購入費補助など)、広報ラジオ番組制作事業(FM栃木での市の広報番組)などが計上されました。



# 条例 その他

## 下野市子ども・子育て会議条例の制定

子ども・子育て支援法に基づき、下野市子ども・子育て会議を設置するため制定されました。

子ども・子育て会議は学識経験者・関係行政機関の職員のほかに保護者や事業主の代表者などで組織され、子ども・子育て支援に関する事業計画や実施状況を審議します。

## 下野市道路占用料徴収条例の一部改正

道路法施行令の一部改正に伴い、関連条例の一部を改正しました。



6月19日（最終日）、表決のようす

## 下野市長等及び一般職の給与の臨時特例に関する条例の制定

国家公務員の給与減額支給措置に伴う国からの地方公務員給与の削減要請に基づき、7月から翌年3月まで市長については給与月額から20%、副市長および教育長は同15%、一般職について同4%の削減を行うため、条例を制定しました。

## 平成24年度継続費・繰越明許費の報告

平成24年度一般会計、公共下水道事業特別会計、及び仁良川地区土地区画整理事業特別会計において、左のとおり、翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

## 平成24年度継続費・繰越明許費

継続費・繰越明許費名	繰越額
一般会計継続費	2806万0000円
一般会計繰越明許費	25億5793万5500円
公共下水道事業特別会計繰越明許費	4437万2500円
仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費	4444万5000円

## 5名の議員が表彰されました

～全国市議会議長会表彰～

去る5月22日、第89回全国市議会議長会定期総会において、地方自治の

伸長発展と市政の向上、振興に多大なる貢献をされた功績として、本市では在職20年以上として村尾光子議員が、在職10年以上として松本賢一議員、目黒民雄議員、岩永博美議員、高山利夫議長が表彰されました。

なお、町議会議員在職年数は2分の1で加算されています。

特別表彰  
議員20年以上



村尾 光子 議員

一般表彰

議員10年以上



松本 賢一 議員



目黒 民雄 議員



岩永 博美 議員



高山 利夫 議員

# 陳情の審査結果

◆今定例会では3件の陳情を各委員会で審査しましたが、1件は継続審査、他の2件については不採択となりました。

◆「ゆきとどいた教育」の前進を求める陳情については、少人数にすればゆきとどいた

教育が実現できるのか、その成果の検証の必要がある等の理由により継続審査となりました。

◆「教育費無償化」の前進を求める陳情については、すべての人が進学するわけではなく、教育だけを無償化とするのは公平性を欠く等の理由に

◆より不採択となりました。  
◆年金2.5%の削減中止を求める陳情については、高齢化社会のなかで若い世代の負担が増大しているなか、物価に応じた年金削減はやむを得ない等の理由により不採択となりました。



定例会最終日（6月19日）、各常任委員会の審査結果について委員長報告が行われました。

陳情第2号「教育費無償化」の前進を求める陳情について討論の通告がされ、採択すべきとする討論、不採択すべきとする討論がされました。

表決の結果、不採択となりました。

## 採択すべき

### ■村尾光子議員

人口減少社会の今日、保護者の教育費負担軽減を図る施策は子育て支援の一環となり、出生率向上につながると

期待でき、教育の機会均等を図るための環境整備は不可欠である。  
また、奨学金制度の多くは貸与型であり、卒業後安定した収入が確保されなければ返済が大きな負担となる。給付型奨学金制度の創設は真剣に学ぼうとする学生たちに待ち望まれている。

## 不採択すべき

### ■石田陽一議員

文部科学省では、平成22年度から高校授業料の無償化、就学支援金制度が始まり、平成24年7月から1.5倍加算も決まったばかりである。これら制度を検証すべき期間も必要であり、予算にも限りがある。

文部科学省の主要事業である学校施設の耐震化・老朽化対策等の推進、公立学校の屋内運動場等の天井等落下防止対策をさらに加速化すべきである。

また、教育費無償化により保護者の負担は軽減されるが、学習意欲が薄れ学生の質の低下を招きかねない。

## 平成25年第2回定例会審議結果及び議員賛否状況

○…賛成 ●…反対 除…除斥による退席 欠…欠席 一…表決なし

議案等番号	付議事件	表決結果	大島 昌弘	高橋 芳市	石田 陽一	吉田 聡	小谷野晴夫	須藤 勇	秋山 幸男	塚原 良子	若林 稔	野田 善一	高山 利夫	岩永 博美	目黒 民雄	磯辺 香代	松本 賢一	岡本 鉄男	伊澤 剛	大島 将良	倉井 賢一	村尾 光子	
議案50号	平成25年度下野市一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案51号	下野市子ども・子育て会議条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案52号	下野市道路占用料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案53号	下野市長等及び一般職の給与の臨時特別に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情2号	「教育費無償化」の前進を求める陳情	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	○
陳情3号	年金2.5%の削減中止を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

# 会 員 報 告

## 委 任 査 査 常 審

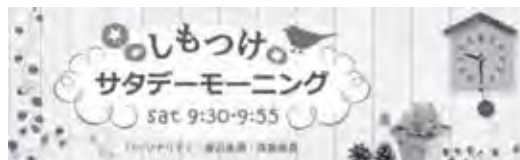
総務

### 広報ラジオ番組制作事業について

**問** 広報ラジオの放送日程、作業準備についてどのようになっているのか。

**答** 広報ラジオ放送は平成25年7月から26年3月まで毎週土曜日午前9時30分から9時55分までFM

栃木で放送する。タイトルは、



「しもつけサタデーモーニング」、下野市の広報を行う。

この事業は国の重点分野雇用創出事業の活用により実施するものである。平成26年4月以降継続するか未定である。費用の内容は、予算額の半分が雇用件費であり、その他放送料、諸経費である。放送内容は、当初は市長インタビュー等から始まり、下野市のイベント・観光情報を紹介する。

福祉

### 平成27年度スタートの子ども・子育て新制度について

**問** 子ども・子育て支援事業の概要について伺う。

**答** 平成27年度からの子ども・子育て新制度の本格的運用に向けて、事業計画を策定しなければならず、審議するための機関として、子ども・子育て会議を設置することになり、委員報酬、ニーズ調査の委託料などを計上した。

**問** 運用に向けて庁内の体制は。

**答** 事業計画の素案を作成するため、健康福祉部長を委員長とし、関係課長を委員とした子ども・子育て支援庁内検討委員会を組織し、下部組織として担当者によるワーキンググループを組織する予定である。

経済建設

### 農林水産業費県補助金について伺う

**問** 水田経営とちぎモデル条件整備事業補助金について、事業の総額、内容及び構成員について伺う。

**答** 事業費総額1018万1千円で6条刈りコンバイン1台分の補正であり、事業目的は、収益の高い水田農業経営を展開するため、採択条件は農業生産組織において受益者の水田面積がおおむね30ha以上で3戸以上

となる。団体構成は、下古山麦作集団組合で組合員数は9名であり土地利用型では20%の規模拡大が見込まれる。



総務常任委員会



6条刈りコンバイン





経済建設常任委員会



教育福祉常任委員会



工事中の公園（通古山自治会公民館西向かい）

経済建設

下古山地内公園整備事業について伺う

**問** どの公園のことか。また遊具の設置、駐車場の整備について伺う。

**答** 通古山自治会公民館西側の公園である。園路・広場・遊具の整備は、平成25年3月の補正による予算で行い、25年度はトイレ整備を行う。駐車場は公園敷地内北側に5台分計画している。名称については、地域の方の意見を聞きながら決定したい。

教育福祉

妊娠サポート事業「先天性風しん症候群予防接種」について



**問** 先天性風しん症候群予防接種の対象人数と継続について伺う。

**答** 出生数、厚生労働省の数値をもとに、5000人を見込んでいます。今年度限りの事業であるが、継続する自治体もあるので、今後検討していきたい。

一般質問の動画配信をはじめます

下野市議会では議会の透明化を図り、市民に開かれた議会を目指す取り組みの一環としてインターネットを利用し、一般質問の動画配信（録画映像）を始めます。

次回、第3回定例会における一般質問の様子を

撮影し、議会終了約10日後を目安に市ホームページ（<http://www.city.shimotsuke.lg.jp/>）内の下野市議会のページにて公開を予定、準備を進めております。ぜひご覧ください。



# 市政をたたきだす

## 一般質問

発言者席

第2回定例会では、7人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。なお、紙面の都合により、掲載は1人につき1項目とし、ほかの質問事項は項目のみ掲載しております。

### 目黒民雄 議員

#### 1. 国分寺小学校の金管楽器による演奏の復活を願う



**問** 国分寺小の金管楽器演奏の復活を願う

**答** 合唱を音楽活動の中心に進めていく

**問** 音楽教育が、情操教育という原則は、昔も現在も変わっていないと思う。音楽を理解し、感得することによって、高い美的情操と豊かな人間性を養うことができる。

**答** 音楽器演奏の復活を願う。教育長 昭和60年前後の10年間、交通安全イベントへの参加や運動会でのファンファーレ演奏など行うため、2名の教諭の指導のもと、児童たちが活動していた。

理費用も必要なことから、演奏活動が行われなくなった。

昭和56年ごろ国分寺小

小学校においては、その指導スタッフを確保することが難しい状態である。加えて楽器の維持管

理費用も必要なことから、演奏活動が行われなくなった。

児童・保護者・学校が総合的にまともれば指導できる教員を配置するように努力する。

学校は金管楽器で演奏を行っていたが、いつの間にか取りやめになっている。中止した理由と、金

理費用も必要なことから、演奏活動が行われなくなった。

児童・保護者・学校が総合的にまともれば指導できる教員を配置するように努力する。



国分寺小合唱部



## 塚原良子 議員

### 1. 柴工業団地への産廃処理施設設置計画について



**問** 工業団地内とはい  
え産廃処理業者の  
立地に、近隣住民は環境  
汚染を大変心配している。  
①県に提出された市長  
の意見書に「容認できな  
い旨」設置に反対する意  
見は記載されたか。  
②「関係住民に対し関  
係地域内において当該事  
業計画についての説明会  
を開催するもの」とある。

**答** 工業団地内とはい  
え産廃処理業者の  
立地に、近隣住民は環境  
汚染を大変心配している。  
①県に提出された市長  
の意見書に「容認できな  
い旨」設置に反対する意  
見は記載されたか。  
②「関係住民に対し関  
係地域内において当該事  
業計画についての説明会  
を開催するもの」とある。

**問** 柴工業団地への産廃処理施設設置計画について  
**答** 下原地区からみて烏ヶ森、  
緑地区も関係地区の近隣  
地区である。地元説明会  
を開催するよう県に働き  
かけをしていただきたい。  
**市長** ①県に提出  
した意見書につい  
ては、産廃処理施設は工  
業専用地域への立地が望  
ましいとされているため  
事業計画が適合していれ  
ば「容認できない」とす



柴工業団地



自治医科大学附属病院

## 大島昌弘 議員

1. 自治医科大学病院との連携強化を伺う
2. 一般市民への対応力向上に向けて庁内体制を伺う



**問** 自治医科大学病院との連携強化を伺う  
**答** 自治医科大学病院との連携強化に向  
けて、本市がどのような  
取り組みでいくのか伺う。  
**市長** 下野市総合  
計画においても、  
医療や健康づくりの分野  
において、自治医科大学  
病院は市民の健康増進に  
向けた活動強化や市の保  
健福祉に貢献いただいで  
いるが、市と自治医科大

**問** 自治医科大学病院との連携強化を伺う  
**答** 定期的な会議を行う  
学との間では、儀礼的な  
挨拶を主とした集まりは  
あるが、幹部職員を交え  
た定期的な会議などは開  
催していなかった。本市  
の宝ともいえる自治医科  
大学と6月末から定期的  
な会議を開き、大学側か  
らは病院長、副病院長、  
病院長補佐の医師や事務  
局長、事務部長など、そ  
して市側として市長、副

市長、教育長、各部長を  
交え地域医療をテーマに  
懇談していきたい。ま  
た、平成25年度から第2  
次健康しもつけ21プラン  
を策定し、この計画を推  
進するために、自治医大  
や地元医師会等と相互に  
連携、協調を図ることに  
よって健康日本一への大  
きな一歩につながるもの  
と考えている。





## 須藤 勇 議員

1. 石橋総合病院移転に関する進捗状況と各施設の移転計画について

**答** 市長 第二学童保育室は第一学童保育室の南側に移転、新築で準備を進めている。文

**問** 旧石橋中学校跡地では古山小第二学童保育、適応指導室、ターゲットボードゴルフ、グランドゴルフ、古山小野球クラブ等が利用しているが移転計画について伺う。

**問** 旧石中跡地各施設の移転について

**答** ターゲットボードゴルフ場はきらら館南へ

教通りに面し、交差点が近くにあるので、児童、保護者等の送迎時の交通安全について十分配慮する。

整備については、本年度に実施設計、平成26年度に新築工事を行い、規模的には定員70名、鉄骨2階建て、210平方メートルを予定し、財源については放課後児童ク

ラブ整備にかかる国庫補助金と合併特例債を活用したいと考えている。

ターゲットボードゴルフ場はきらら館の南側の臨時駐車場の一部を使用できないか前向きに検討しているところであり、早期に市の考え方をまとめ提示したいと考えている。



きらら館南側 ターゲットボードゴルフ場予定地



中央清掃センター

## 磯辺香代 議員

1. 小山広域訴訟問題の原因検証と再発防止について



**問** 小山広域焼却灰問題を原因検証し説明を

**答** 検証の後、改めて説明する考え

**問** 小山広域保健衛生組合の焼却灰をめぐる損害賠償訴訟については、「小山広域にコンポスト撤去を命じる。損害賠償は2億723万9876円」との判決が出ています。小山広域は今後、損害賠償以外に、多額の搬出費用を負担することとなる。広報しもつけ5月

号で、裁判等の経過が説明されたが、このような事態になった原因の分析と再発防止に向けての取り組みの説明が不十分である。小山広域は、原因検証と再発防止策について取りまとめ、市民に説明する予定を持っているか。また、小山広域の副管理者である市長の考えを伺う。

**答** 市長 係争事件になったこと、多額の費用負担が生じる事態になってしまったことはまことに遺憾である。現時点では、市民への説明責任を果たしたとは言えず、このような事態を招いた原因や経過について検証し、改めて説明する必要があると認識している。



## 村尾光子 議員

1. 低所得者層の児童生徒への学習支援策が必要ではないか
2. 発達障害についての学習機会を提供されたい



国分寺西小学校



## 野田善一 議員

1. 学校適正配置について

**問** 昨年度文科省実施の「通常学級に在籍し発達障害の可能性があり特別な教育的支援が必要な児童生徒調査」の下野市結果はどうか。発達障害やその可能性のある児童生徒等への対応について、教職員・学校生活支援員の研修体制はどうか。また、日常生活を円滑に過ごし、個々の発

**問** 発達障害についての学習機会の提供を  
**答** 市民対象に研修会等を開催する

達を促すためには、保護者はじめ周囲の人たちの発達障害への理解と配慮ある対応が欠かせない。市民全体への学習機会等の啓発事業を求める。

**答** 市長 今後も乳幼児健診時の相談体制や発達障害の理解と支援体制の充実に努める。教育長 本市の調査結果は小中学校全体で56%

だった。総合教育センターでの教員研修のほか、今年度は要請のある学校毎に全教職員が通常学級での特別支援教育の進め方を研修する。昨年策定した特別支援教育推進計画では、保護者・地域の理解協力を基本方針に掲げた。市民対象に発達障害への理解と対応についての研修会等を開催する。



H 24 年 3 月に策定した「下野市特別支援教育推進計画」

**問** 学校適正配置について

**答** 当面は現状を維持

**問** 下野市学校適正配置検討委員会は、平成23年10月「市立小・中学校の規模及び配置適正化について」と題した最終答申を提出、国分寺西小、細谷小両校の統廃合が明記されており、保護者や地域の人々が懸念している。

**答** 教育長 保護者や自治会との懇談会

での意見を踏まえ、国分寺西小は、小規模特認校制度を導入し、学区外から児童を受け入れ特色ある学校づくりを推進し、複式学級の解消を目指す。長期的には、導入後の実施状況を踏まえ、将来像の検討を行う。細谷小については特色ある学校づくりを進め、長期的には、小規模特認校の活

動実績と今後の実施状況を踏まえ、存続または統合についての検討を行う。

**問** 廃校を回避する意味からも調整区域での開発を考えるべきだ。

**答** 建設水道部長 調整区域での開発が可能な手法があり、平成23・24年度基礎調査、25年度は県と施策協議をしている状況である。



# 議会基本条例（素案） まとめました



本会議終了後、高山議長から広瀬市長へ素案が手渡されました。

下野市議会では、市民の期待に応えるため、議会のさらなる活性化を目指し「下野市議会基本条例」を策定することとなり、約1年半、策定小委員会の場で検討・作成してきました。

この素案に対しては去る6月29日（土）、市民説明会を開催し、また7月1日から22日までの期間、意見公募（パブリックコメント）を実施し、広く市民の皆様から意見をいただきました。

現在、いただいたすべてのご意見を整理・検討しており、次回（第3回）定例会に上程する予定です。

## 議会基本条例（素案）

### 前文

地方分権一括法の施行後、地方自治体（以下「自治体」という。）の自治権の拡大に伴い、自治体が自らの責任において裁量すべき事務も増大するなか、議会の担うべき役割や責任は以前に増して大きくなっている。

市民により選ばれた議員で構成される議会は、同じく市民により選ばれた市長と共に、二元代表制の趣旨を踏まえ、市長等執行機関との健全な緊張関係を保持しながら、監視機能、政策提言及び政策立案機能等を十分に発揮し、日本国憲法に定める地方自治の本旨の実現を使命として活動する責任がある。

議会は、その責務を果たすため、市民との情報の共有化を図り、市民意思を市政に反映させるとともに、市民福祉の向上を目指し最良の意思決定をしなければならない。

下野市議会は、議会と議員の権能と果たすべき役割を明らかにし、活動原則を定め、その理念に基づく規定を遵守することにより、市民から信頼される議会、市民に分かりやすい議会となるよう、ここに下野市議会基本条例を制定する。

下野市議会基本条例（素案）最新版は、市ホームページ（<http://www.city.shimotsuke.lg.jp/>）の下野市議会のページからごらんいただけます。

# 議会基本条例（素案）の内容

下野市議会基本条例の特色は、大きく2つのテーマに重点が置かれています。

一つ目は「市民との情報共有化」。議会の透明化を図り、市民に分かりやすい議会を指します。

二つ目は「政策審議・立案機能の強化」。議会審議において、市長に対しより詳細な資料の提出を求め、議員間討議を積極的に図るなど、市の政策に対する監視・提言機能をこれまで以上に高め、さら

に議員研修や調査手段を充実させ、議員の政策立案能力の向上を図ります。ほかにも、下野市議会議員としてのふるまい方、活動原則なども定めております。

## 市民に身近な議会をめざして

- 市民に対しては情報の公開・共有化を進め、十分な説明責任を果たすよう求めています。
- 議会報告会を開催し、議会で行われた議案等の審議の経過・結果について市民に情報と意見交換の場を設けます。
- 委員会では、市民との情報共有及び意見聴取のため、必要に応じて意見交換会を行います。
- 請願・陳情を市民からの政策提言として位置づけ、必要に応じ提案者の意見を聴く機会を設けます。
- 市民参加の議員研修会を年1回開催します。
- 議会図書室を一般開放します。

## ほかにも・・・

- 議員の活動原則を明文化し、一部利害にとらわれず市民全体の福利向上のため活動し、市民の代表としてふさわしい行動をとるよう定めております。
- 大規模災害時においては議員による組織を設置し、市長と連携し必要に応じ提言・提案を行います。

## 政策立案、審査機能の強化

- 論点や争点を明確にするため、本会議において一問一答の方式を可能にします。
- 緊急性の高い案件については、閉会中でも文書により一般質問同様、市長へ質問することができます。
- 市長が提案する重要な政策について、その予算案や決算の審議の際に政策の必要性や財源措置、将来にわたるコスト計算などの資料提出を求めることができます。
- 議決事件を下野市総合計画基本構想及び基本計画まで拡大します。
- 同一の政策理念を共有する議員による会派活動を可能にします。
- 委員会を中心として、議員間の公平で自由な議論を尽くすよう定めています。
- 公聴会及び参考人制度を活用します。
- 議会の調査能力、政策立案能力の強化のため議員研修や図書室図書の充実に努めます。



議会改革に精通された大森彌（わたる）先生（東京大学名誉教授）をお招きし、研修会を開きました。（H 24年7月）

議会基本条例策定小委員会は、議会改革調査特別委員会の下部組織として8名の議員が選任され、平成24年3月に第1回目を開催、これまで計27回開催されました。新しい条例であり議会運営に関わる内容のため、前文をはじめ、条文を一つひとつ、時間をかけて検討してきました。専門家を呼び勉強会を開催したり、近隣の先進地へ赴き、先方の議員から直接話を伺うことにより条例作成に関わる知識を深め、その結果より質の高い議論を交わしながら一般の素案策定に至りました。



# 議会基本条例素案

## 市民説明会を開催しました(6/29)



6月29日(土)、国分寺公民館大ホールにて、「議会基本条例(素案)」市民説明会を開催しました。

議員は公務出張中の議長を除き19名の議員が出席しました。

ご来場いただきました47名の市民の皆様には、22条ある素案条文を1条ずつ読み上げ、解説をした後、ご質問・ご意見をいただきました。「なぜこの条例が必要だったのか。」

「議決事件の追加が1件しなく、期待外れだ。」

「別途定めるとなっている議会報告会の詳細が知りたい。」等々、本質を突くご質問も多数いただきました。



また、細かな表現の仕方でも私たちが気づかなかった箇所のご指摘もいただきました。

このような形で議会と市民が意見交換する場を設けることは、下野市議会では初めての試みでしたが、議会基本条例で規定される議会報告会においても、同様に市民の皆様からさまざまなご意見を伺っていききたいと思います。

### ご来場の皆様からいただきました

### ご意見内容より

- どのように活動しているのか具体的事例を明示してほしい。
- 情報公開にICTを活用すべきであり、行政からの資料もデータでの提出を求めてみてはどうか。
- 条例素案はごく一般的な文言が並んでいるだけである。
- 議会図書室は有効に利用してもらいたい。また新庁舎における場所の選定にも市民が入りやすいような場所への設置を希望する。
- 議決事件の拡大が総合計画のみである点が不満である。もっと積極的に政策提言する意思表示すべき。
- 議会報告会について、最低年1回は行うものとする、と明文化すべき。
- 市民との意見交換会は「必要に依り」と「行うように努めるものとする」の記載があるとやる気がないように感じる。どちらかの文を削除すべき。
- 会議は原則公開とあるが、「原則」を削除し、非公開とする理由を条文に明示してもらいたい。また、非公開理由を公表することしてもらいたい。
- 危機管理については、マニュアル作成だけでなく、訓練もしてもらいたい。
- 今まで制定されていなかった理由がわかりません。
- 「市議会だより」の抜本的な見直しを要望します。
- 条例の用語の意味が一般的には分りにくいのではないか。まだまだ不足がありますが、まずはスタートさせることが大事、今後進化していくことに期待します。
- 議会運営委員会や常任委員会の各委員の選任について、条例に盛り込む必要がある。
- 新しいことも盛り込んで、頑張ったのではないかと思います。

平成25年第2回

# 下野市議会臨時会

5月7日

工事請負契約の締結については、古山小学校及び石橋小学校の屋内運動場について改築工事を行うに当たり、下野市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定で定められた予定価格1億5千万以上の工事となるため、議会の議決を求めらるるものです。

土地の取得については、新庁舎建設用地を取得するに当たり、下



議長高山進行をする

平成25年第2回臨時会が、5月7日に1日間の会期で開催されました。市長提案により、契約の締結2件、土地の取得1件が提出され、内容の説明や質疑が行われた後、即日採決され、原案のとおり可決されました。

## ■提出された議案に関連する事業費(契約等の金額)

契約内容	金額
古山小学校屋内運動場改築(建築)工事	3億1867万5000円
石橋小学校屋内運動場改築(建築)工事	3億1311万0000円
新庁舎建設用地の取得	3億2856万7087円

野市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定で定められた予定価格2千万以上かつ5平方メートル以上の土地の買い入れとなるため、議会の議決を求めらるるものです。

## 平成25年第2回臨時会審議結果及び議員賛否状況

○…賛成 ●…反対 除…除斥による退席 欠…欠席 一…表決なし

議案等番号	付議事件	表決結果	大島昌弘	高橋芳市	石田陽一	吉田聡	小谷野晴夫	須藤勇	秋山幸男	塚原良子	若林稔	野田善一	高山利夫	岩永博美	目黒民雄	磯辺香代	松本賢一	岡本鉄男	伊澤剛	大島将良	倉井賢一	村尾光子	
議案47号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案48号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案49号	土地の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 議会を傍聴してみませんか？

### 第3回定例会

8月28日(水) 開会予定

傍聴を希望される方は、本会議当日、市役所国分寺庁舎3階議会事務局前に直接お越しください。その際、備え付けの受付票に住所・氏名を記入し、受付箱に投函していただきます。

詳しい日程は決定次第、市ホームページ

<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

でお知らせいたします。

この度、本市の高山利夫議長が、県内14市の議会で構成する「栃木県市議会議長会」の会長に就任しました。併せてその上部組織である「関東市議会議長会」の支部長と、「全国市議会議長会」の理事に就任しました。

高山議長 栃木県市議会  
議長会会長等に就任



# 議会の動き

## 5月

- 7日 第2回臨時会
- 7日 茨城県結城市議会視察来庁
- 14日 議会基本条例策定小委員会
- 15日 経済建設常任委員会
- 16日 議会改革調査特別委員会
- 20日 教育福祉常任委員会
- 22日 総務常任委員会
- 29日 全国市議会議長会定期総会(東京都)
- 29日 議会運営委員会
- 29日 議員全員協議会
- 29日 議会基本条例策定小委員会

## 6月

- 5日 第2回定例会
- 6日 議会改革調査特別委員会
- 6日 議会運営委員会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 議員全員協議会
- 13日 議員全員協議会
- 19日 議会だより編集委員会
- 26日 議会基本条例策定小委員会
- 28日 石橋地区消防組合議会臨時会
- 29日 議会基本条例(素案)市民説明会

## 7月

- 4日 全国市議会議長会理事会(東京都)
- 5日 栃木県南公設地方卸売市場事務組合議会臨時会
- 8日 議会だより編集委員会
- 17日 議会だより編集委員会
- 22日 県南6市議会議長会研修会(小山市)
- 23日 県南6市議会議長会研修会(小山市)
- 24日 県南6市議会議長会支部長会議
- 25日 関東市議会議長会支部長会議
- 31日 議会だより編集委員会
- 31日 栃木県市議会議長会議(足利市)
- 31日 栃木県市議会議長会研修会(足利市)

### 市議会本会議の会議録が閲覧できます

- ① ホームページで閲覧  
(市ホームページからも入れます)  
会議録検索システム  
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>
  - ② 市内3図書館で冊子を閲覧  
南河内図書館・石橋図書館・国分寺図書館
- ※ 会議録作成に時間を要するため、若干遅延する場合がございますが、ご了承願います。

残暑お見舞い  
申し上げます

下野市議会議員一同

公職選挙法の規定により、あいさつ状は差し控えさせていただきます。

## 皆様のご要望を市議会にお知らせください

市議会に要望はありませんか。市民の皆様のご要望等について、市議会へ要望書を提出して議会で話し合ってもらう制度があります。

紹介議員があるものを**請願**といい、紹介議員がないものを**陳情**といいます。

(例) 平成 年 月 日

下野市議会議長あて

請願(陳情)者  
住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ (印)  
紹介議員氏名 \_\_\_\_\_ (印)

〇〇〇に関する請願(または陳情)

(要旨及び理由) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

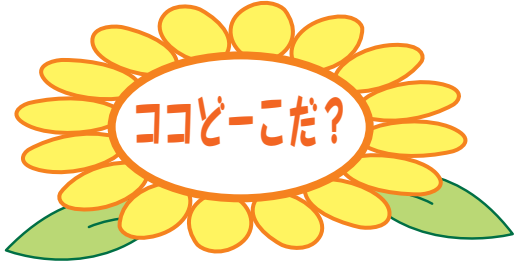
### 請願・陳情の提出のしかた

- ① 必ず書面で作成してください。
- ② 提出年月日を記載してください。
- ③ 請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し、押印してください。
- ④ 請願の場合は、1人以上の紹介議員の氏名を本人直筆で記載し、押印してください。(陳情の場合は不要)
- ⑤ 題名を記載してください。(紹介議員がいる場合は請願、いない場合は陳情としてください)
- ⑥ 請願(陳情)の要旨及び理由を明記してください。内容は簡潔に、わかりやすく記載してください。
- ⑦ 資料等(グラフ・表・地図・図面等)があれば添付してください。

請願・陳情は文書にて定例会開会日の14日前までに直接議会事務局までご提出ください。  
ただし、郵送での提出は不可とします



# わがまち探検クイズ



石橋地区にある公園です。雑木林を生かして整備された園内には、噴水のある「ものがたりの泉」や、遊具で遊べる「七人の小人の広場」があります。公園の奥には、ドイツをイメージした建物も建っています。



南河内地区にある公園です。通称「恐竜公園」と呼ばれ、子どもたちに大人気です。

国分寺地区にある公園です。近くには小学校があり、夏には蛍が飛び交います。



**議会だよりに関するご意見  
ご感想をお聞かせください**  
ご意見・ご感想は、ホームページ、メール、電話、またはFAXにてお願いします。

答えは12ページに！



次号(第30号)は11月15日に発行します

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 大島 昌弘 |
| 副委員長 | 吉田 聡  |
| 委員   | 高橋 芳市 |
| 委員   | 石田 陽一 |
| 委員   | 須藤 勇  |
| 委員   | 岩永 博美 |
- 議会だより編集委員会

(石田 陽一)

夏本番を迎え、市内各所で夏祭りが開催されました。私も、6カ所の祭りに参加してみました。何日も前から実行委員会を開催するなど、地域住民に祭りを楽しんでもらうために時間をかけて準備をしております。開催時間が半日くらいで大体が終わってしまいますが、多くの人が楽しん

「議会だより」も今回は新企画で市管理の知られていない公園を紹介してみました。暑い夏、公園の木陰で涼をとりながら元気に乗り切ってください。

夏本番を迎え、市内各所で夏祭りが開催されました。私も、6カ所の祭りに参加してみました。何日も前から実行委員会を開催するなど、地域住民に祭りを楽しんでもらうために時間をかけて準備をしております。開催時間が半日くらいで大体が終わってしまいますが、多くの人が楽しん

「議会だより」も今回は新企画で市管理の知られていない公園を紹介してみました。暑い夏、公園の木陰で涼をとりながら元気に乗り切ってください。

## 編集後記